

# 風雲 少林拳

ふうんしやうりんけん

## 暗黒の魔王

### プレストーリー

大林山山頂に本拠をかまえ、悪虐の限りをつくす三魔王…彼等の目的は、その拳の力によってこの世の覇権を握ることであった。

かつて少林寺最強と呼ばれた老師チェイ、彼のもとで修業の日々を送っていた少年拳士シンは、老師の意志を受けて大林山へ向かい、三魔王に戦いを挑んだ!!—死闘の末、シンは三魔王を倒した。暗黒の時代は去り、世は再び光を取り戻したのだ。

シンは老師のもとへ帰り、修業の日々へと戻った。—そして、時は流れた……

「村がひとつ、丸ごと壊滅させられた……」  
「かつての三魔王をしのぐ恐るべき支配者が現われた!」

「やつこそはまさに暗黒の魔王!」

—それらの不吉なうわさはたくましい青年に成長し、今やチェイより免許皆伝を許されたシンの耳にもとどいていた……。



「老師!今世を騒がせている暗黒の魔王、闇の支配者とはいったい……」

「うむ……一人だけわしに

心当たりがある。おそらくやつは魔道師! 暗殺拳史上最強といわれた邪拳、皇魔冥王拳の伝承者じゃ。」

「やつがどれほど強大な力を持っているのか、わしにも見当がつかぬ。冥王拳究極の到達点は魔界といわれておる。魔界に入ったやつは、今やその拳の力

にくわえて、数々の魔力、妖力を体得しておられる。—あるいはおまえの力をもってしても、やつを倒すことは……」

「しかし!今誰かが立たねば!このままやつの無法を許しておいては、また暗黒の時代の再来です!お願いします老師!オレを行かせて下さい!!」  
老師はしばし沈黙したままであった。



「—老師!」  
シンの思いに打たれてか、ようやくチェイは口を開いた。

「うむ……わかった。行くがよい!もはやおまえに教えることは何もない……」

「じゃがシンよ!これだけは肝に命じておけい。—拳とは、その力を表わすにすぎず、心こそその意に通ずるものなのじゃ。

拳の力のみで勝とうと思ふな!心を用いてこそ、拳の力は増し、真に敵を制することができる。そして心を失ったものは、決して勝者にはなれぬのじゃ。」  
これだけ語り終えると、チェイ老師は、故郷へと旅立っていった……。



シンは立ち上がった。新たな敵、暗黒の魔王こと魔道師を倒すために!

シンの行く手には、再び戦いの荒野が待っている。



### さあ、ゲームを始めよう!

おれが謎の敵、魔道師のもとへたどりつくには4人の強敵との、全部で6回の対戦が待っているらしい。すべての戦いに勝たなければ魔道師との対決にのぞむことはできない!それぞれの戦いの中にはビジュアルステージもあるんだぜ!!



—シンよ、敵の中には、一度敗れても、パワーUPしてリターンマッチを挑んでくる、骨のあるやつもおるのじゃぞ。相手の拳の特徴を見切るのじゃ



### これがビジュアルステージだ!!



戦いのあい間にあるビジュアルステージは、オレの旅の物語を、絵とテキストでプレイヤーに見せてくれる。

激しい戦いの間のちょっとした息ぬきだけど、このステージには、次に進むアクションステージを、プレイヤー自身が選ぶ役目もあるんだぜ!!

各ステージごとにアニメ処理で画像が動く!臨場感バツグンだぜ!!

絵の下に選択肢が出た時は、十字ボタンの上下でカーソルを、自分が行きたい道すじの方へと動かして選んでくれ。Aボタンで決定すれば、いよいよ次の強敵が待つステージへ進むわけだ。



### 3Dモードの遊び方

このゲームには、オレと強敵たちとの戦いが、立体映像で楽しめる「3Dモード」が付いている。まずはともかく、「ファミリーコンピュータ3Dシステム」を用意してから読んでくれ。

初めにファミコン本体にアダプタを接続し、アダプタにスコープをつなぐ。そしてディスクドライブにこのゲームのディスクをセットするんだ。



3DモードでPLAYしたい場合は、1Pか2Pを選んで、ゲームをスタートする時に、「Aボタンを押しながら」スタートボタンを押してくれ。これで立体ゲームの始まりだぜ!!

—スコープは、液晶シャッターの部分に、眼の正面にくるようにかぶり、また同じくテレビ画面も、正面から見ようにせねばいかん。あ、それからメガネをかけたときみはメガネをかけた上から、スコープをかぶるのじゃぞ!? わかったな!



※液晶シャッター作動中は、テレビ以外の明るいところでは見ないこと。他の用途に使うのもダメだよ。

### シンの戦う舞台は4種類!!

オレが敵と戦う舞台は、一面の門のほかに、「雪の降るステージ」「突風が吹くステージ」「雷の落ちるステージ」の3パターン、合計4種類ある。この「自然現象」が勝負のゆくえを左右することもある。



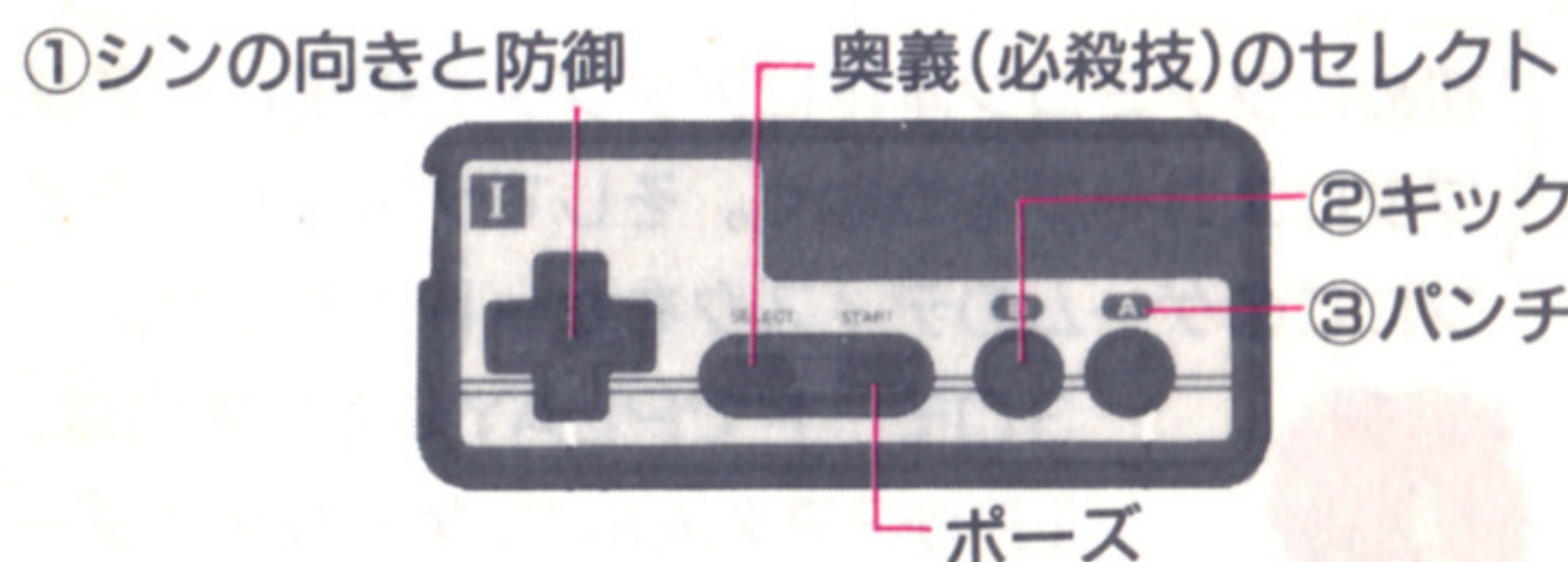
風の吹くステージでは、ジャンプした時に体が流されたり押しもどされたりすることがある。飛燕斬舞脚などを使う時は、タイミングが、かんじんじゃ!また、落雷があるステージでは雷にうたれると大きなダメージを受ける。敵と雷の両方に注意しながら、チャンスをねらうのじゃ。

※敵を倒したあとでも雷の直撃には要注意だぞ!!



## コントローラの使い方

通常はコントローラⅠのみ使います。  
VSモードの際は、コントローラⅡで同じ操作をして下さい。



### ①シンの向きと防御(十字ボタンのみの操作)

←→…でシンが左右に移動します。また敵と接近した際には左右の中段を防御します。

↑…で、上段を防御します。

↓…で、下段を防御します。

### ②キック(Bボタンと十字ボタンの操作)

②+↑…で、敵の頭にキックします。

②+←→…で、敵の胸にキックします。

②+↓…で、敵に下段キックをします。

### ③パンチ(Aボタンと十字ボタンの操作)

③+↑…で、敵の顔にパンチをします。

③+←→…で、敵の胸元にパンチをします。

③+↓…で、敵の胸にパンチをします。

### その他の動き(A/Bボタンと十字ボタンの操作)

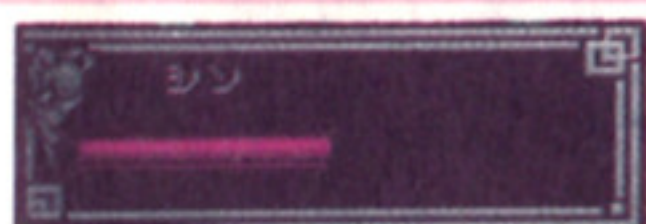
A/Bで、真上にジャンプします。

A/B+←→…で、左右にジャンプします。

A/B+↓…で、シンが奥義(必殺拳)を使います。

(シンの使う奥義は、3種類あります。技の選び方などは「シンの奥義の使い方」を見て下さい。)

## 画面表示の見方



### ○体力ゲージ

シンの体力を示す。敵にも同じゲージがありゲージが先になくなった方が負け。

### ○奥義ランプ

使う奥義によって色が変わる。一度奥義を使うと、一定時間ランプが消えその間は奥義は使えない。(ただし、飛燕斬舞脚は消えない。)

## シンの奥義の使い方

シンよ、おまえに授けた奥義は一撃で敵に大きなダメージを与えることができる。敵によって三つの秘技を使いわけて必ず勝利するのじゃぞ。よいな!

○奥義セレクトは、セレクトボタンで行う。スタートボタンでポーズをかけても、また戦闘中にリアルタイムで選ぶこともできるのじゃ。

### 一、千手壊破弾

○目にもとまらぬ連続パンチを相手にあびせる技じゃ。ただしパンチをくり出している間は、方向転換も動くこともできぬのじゃ。注意せよ!ランプは黄色にして使え。



### 二、天翔刺旋脚

○ハイジャンプしてスピニングキックをおみまいする技じゃよ。威力は絶大じゃが、敵との間合を十分にとらねば、体力をムダに使うことになるぞ。ランプの色は赤じゃ。

### 三、飛燕斬舞脚

○ジャンプしての回し蹴り。この技のみ、使っても使ってもランプが消えないお得な(?)奥義じゃよ。ランプの色は通常の色じゃ。—ただしノ一や二の奥義を使った後でランプが消えてる時は、他の技同様使用することができん。そこを気をつけてな。



## VSモードの遊び方

VSモードでは、オレとオレのニセモノが登場する。二人とも技の威力は同じだから、勝負のゆくえはPLAYするきみたちの腕にかかってるってわけだ。最初にタイトル画面が出たら、セレクトボタンで2P用を選んでくれ。ルールは先に体力がなくなった方が負けだよ。

注 VSモードの時は、奥技は「飛燕斬舞脚」しか使えません。

## 登場キャラクターの紹介

### ①シン

前作のラストで悪の三魔王を倒し、この世に平和をとりもどした拳法の天才児。

かつて少林寺最強といわれた老師チエイのもとで幼いころからきびしい修業をつみ、ついに少林拳の免許皆伝を許された。

今や名実ともに北派少林拳の第一人者である。三魔王との戦いののち、さらに修業をつみ、数々の新たな奥義(必殺拳)を体得している。

謎の敵、魔道師によって、今再びこの世が闇に閉ざされようとしているのをまのあたりにして、正義と平和を守るために立ち上った!

性格は熱血漢で、悪に対して容赦はしない。しかしその半面、女性や弱い者に対してやさしくいたわる心を持っている。

このゲームの主人公だ。①



### ②ニセシン

魔道師が、シンを抹殺するために、闇の力で解き放った第一の刺客。シンを十とすれば一にあたる存在。シンとまったく正反対の悪の心を持っているが、いわばシン自身の影でもあるため、拳の力はほぼ互角である。倒されると、闇との呪結が破られこの世から消滅してしまう。

### ③ショウホ

華山鷲王拳の最強伝承者。かつて正義に燃えて魔道師に挑んだが、逆に魔力で洗脳されて邪悪の化身となってしまった。その拳、鷲王拳は、ワシの動きをもとにした象形拳。奥義のひとつ「鷲王爪破斬」は、天高く飛翔して相手の胸元へと両方の手刀をたたきこむ、すさまじい大技である。

### ④ゴータマン

正統派印度拳法の羅漢拳を極め、チベットで波紋法(仙道)を学んだが、永遠の生命をえることとひきかえに魔道師に魂を売りわたしてしまった男。すばやい身のこなしを体得し、分身の術を使うこの「破魔千身剣」をくり出している間は、まったくダメージを与えられないという強敵である。

### ⑤大竜

かつて「神掌大竜」の異名をとった、達人中の達人。五台山に伝わる五台拳の一派、五台妖牙拳の使い手である。病に倒れたこの世に希望を失い、生ける屍となっていたが、魔道師の魔力で往年の「神掌」をとりもどした。目にもとまらぬ速さで拳をくり出す「光掌幻手殺」は、いまだかつて見切った相手はいないといわれている。



### ⑥魔道師

悪の拳士たちをあやつる最強最後の大敵。

中国暗殺拳法史上、最強の邪拳といわれた「皇魔冥王拳」の伝承者。

冥王拳究極の到達点といわれる魔界に入り、数々の妖力、魔力を身につけている。今や彼は人間を越えた力を持つ強大な魔人なのだ。

その拳力、妖力をもって、かつての三魔王のようにこの世をわがものにせんとし、その力の前に従おうとしないものはアリー匹でも生かしてはおかない、冷酷非情な男である。

闘気を投げつけて敵にダメージを与える、「冥王烈火煌陣」が必殺技。



(魔道師を倒すヒントに関しては、ビジュアルステージのテキストをよく読んでください。)

シンよ、もし4人の強敵との戦いの中で倒されてもくじけるでないぞ!このゲームは3回までコンティニューが使える、敗れた相手の前のビジュアルステージから、ゲームを再開できる。

じゃが、コンティニューがあるからといって、気を抜いて戦ってはならん。心してゆくがよいぞ!!



発行 株式会社 ジャレコ  
〒158 東京都世田谷区用賀2-19-7  
TEL.03-708-4820(代表)

©1988 JALECO LTD.

ファミコンコンピュータ™は任天堂の商標です

禁無断転載